# 保証書

持込修理

| | |
|---|---|
| 品番 | SL-C301DCR |
| ★お客様 お名前・ご住所 | ふりがな 様 〒□□□-□□□□ |
| 販売店 | 市内: 市外: 県内: 県外: |
| 保証期間 本体 | 1年 ★お買い上げ日 年 月 日から |
| ★販売店 | 住所・店名 電話 |

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
（ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
※この保証書とお買い上げ価格のレシートを保管しておいてください。お買い上げのレシートの日付けから1年間保証いたします。レシートが無い場合は保証致しかねますので予めご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。
（ニ）本書のご提示がない場合。
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き かえられた場合。
（ヘ）車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
（ト）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
**This warranty is valid only in Japan.**
**＊お買上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合にはエスケイジャパン 株式会社へご連絡ください。**
**＊リサイクル店などによる再販売品については弊社の責任の範囲ではありません。**

| 修理メモ | 年 月 日 | 修理内容 | 担当 |
|---|---|---|---|
| | 年 月 日 | | |
| | 年 月 日 | | |

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

エスケイジャパン 株式会社
[サポート窓口]〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-430-10
TEL: 048-660-1355
サポート時間:午前9時～午後5時（ 土、日、祝日を除く ）



## 困ったときは

お問い合わせの前に以下のことをご確認ください。

| トラブルの内容 | 考えられる原因 | 解決方法 |
|---|---|---|
| 運転しない | 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない | 電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください |
| 羽根が回らない | 羽根とガードが接触している | 組み立て直してください ※必ず電源を切って、電源プラグを抜いてから作業してください →P.7 |
| 異常音がする | ガード、羽根、スピンナー、ガード締付けナットが正しく取り付けられていない | ガード、羽根、スピンナー、ガード締付けナットが正しく取り付けられているか確認してください →P.7 |
| 風量が少ない | ほこりがたまっている | お手入れ方法にしたがってほこりを取り除いてください →P.12 |
| 運転音が大きい | 設置が悪くがたついている | 水平で安定した場所に設置してください |
| | 前面ガードが正しくはまっていない | 前面ガードを正しく取り付けてください →P.8 |
| リモコンが反応しない | 本体との距離が遠すぎる | 本体下部に近づけて操作してください →P.6 |
| | リモコンの電池が切れている | リモコンの電池を入れ替えてください →P.9 |

**分解・改造しないでください。**
本機を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電等の事故の原因になります。

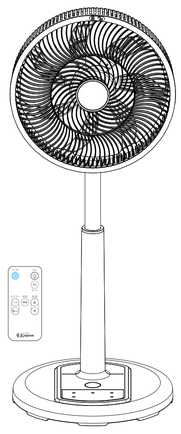


## 保証書添付（本紙）

リモコン式DCリビングファン

品番：SL-C301DCR

# 取扱説明書



この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
使用前にまず取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。
本書はいつでも見られるようにお手元に保管してください。

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。
This product can be used only in Japan

MADE IN CHINA



## 安全上のご注意

商品及び取扱説明書にはお使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使い頂くために重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**表示の説明**

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示します。 |
| ⚠ 注意 | 「誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物質損害の発生が想定される内容」を示します。 |

**図記号の意味について**

| | |
|---|---|
| ⃠ | 「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止事項は、⃠の中や近くに文章や絵で示しています。 |
| ❗ | 「必ずすること」を意味しています。具体的な強制事項は、❗の中や近くに文章や絵で示しています。 |

●重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
●軽害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
●物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

**安全にご使用いただくために**

●取扱説明書に記載されていない方法や目的でのご使用あるいは、用途以外の目的でのご使用は事故やけがの原因になりますので、絶対におやめください。
●お客様の不注意による破損やけがに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。
●万が一、故障していたり故障と思われる場合はご使用にならないでください。
●取扱説明書の使用ガイドライン、指示が守られない場合は責任を負いかねます。
●お子様の近くで使用しないでください。

### ⚠ 警告

**分解・改造しない**
本機を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電等の事故の原因になります。

**異常の状態で使用しない**
万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電等の事故の原因になります。すぐにアダプタをコンセントから抜いてください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

**水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない**
**本体に水をつけたり、本体に水をかけない**
火災・感電の原因になります。



## 長期使用製品安全表示に基づく本体表示について

**●本体への表示内容**

経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意換気するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、本体に表示しています。
【製造年】本体に西暦４ケタで表示してあります

設計上の標準使用期間：６年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。

**●設計上の標準使用期間とは**

運転期間や温度、湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することのできる標準的な期間です。

設計上の標準期間は、無償保証とは異なります。また、偶発的な故障、事故を保証するものではありませんので、ご注意ください。

**設計上の標準使用条件**

| | | |
|---|---|---|
| 環境条件 | 電圧 | 100V |
| | 周波数 | 50Hz 及び 60Hz |
| | 温度 | 30℃ |
| | 湿度 | 65% |
| | 設置条件 | 本書に基づく設置 |
| 負荷条件 | 本製品最大定格での運転 | |
| 想定時間 | 運転時間 | 8h/1 日 |
| | 運転回数 | 5 回 /1 日 |
| | 運転日数 | 110 日 /1 年 |
| | スイッチ操作回数 | 550 回 /1 年 |
| | 首振運転の割合 | 100% |



### ⚠ 警告

**濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない**
不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

**コンセントの消費電力が合計1500W を超える使いかたをしない**
1500Wを超えますと、コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

**お子様が指を入れないように細心の注意をしてください。**
**お子様だけで使用したり、幼児の手の届くところでは使わないでください。**
火災・感電の原因になります。

**雷が鳴りだしたら、電源コードや電源プラグに触れない**
感電するおそれがあります。

**電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
ショートによる火災・感電の原因になります。

**電源コードを傷つけない**
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因になります。

**電源コードをたばねて使用しない**
火災の原因になります。コードは必ずのばして使用してください。

**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない**
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

**使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は電源プラグをコンセントに差し込まない**
絶縁劣化による感電・漏電火災・けがのおそれがあります。

**本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない**
異物が内部に触れ、感電やけがの原因になります。

**組み立て、収納時は羽根・ガード・スタンド・ベースを付けずに高さを調節したり、運転したりしないでください。**
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

**スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）、引火性のもの（灯油、ガソリン、シンナーなど）、火気のあるもの（煙草、線香など）、可燃性のもののそばで使わない**
火災・感電の原因になります。



### ⚠ 警告

**羽根・ガードをつけずに運転しない**
けがの原因になります。

**風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない**
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

**お手入れや収納の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

**電源プラグのほこりは定期的にとる**
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

### ⚠ 注意

**水平で安定した床の上で使用する**
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、本体や周囲の物品の破損、けがの原因になることがあります。

**カーテンや巻き上げひもなど巻き込まない場所へ設置する**
本体や周囲の物品の破損やけがの原因になります。

**電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って引き抜く**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

**長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

**お子様など取り扱いに不慣れなかただけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない**
けがや感電のおそれがあります。

**長時間、風を体に当てない**
体調が悪化したり、健康を害する原因になります。



## お手入れ方法

ほこりが付いたまま使用すると、故障の原因になります。汚れ具合をみて、定期的にお手入れしてください。

**⚠ 警告**
**●お手入れする際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
**●運転直後はモーターが熱くなっています。お手入れの際はモーターが冷めてから行ってください。**

**⚠ 注意**
**●お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。**
**●前ガードや羽根、スピンナー以外は絶対に水に濡らさないでください。**
**●樹脂部分は強くこすらないでください。**

**●本体外側**
・前後のガードと羽根を外して、水で濡らした柔らかい布を固く絞ってから汚れを拭き取り、乾かしてください。
・操作パネル、本体は柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

**●モーター部**
・付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

## 保管方法

・組み立てたまま保管する場合は、本体にポリ袋などを被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。
・本体に重たい物を載せたり、狭い場所に無理に押し込むと、破損や故障の原因になります。
・箱に収納するときは、組み立て方と逆の順序で分解してください。

## 製品詳細

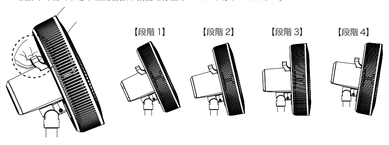
| | |
|---|---|
| サイズ（約） | 本体：340x330x686～866㎜ 羽根：30cm |
| 重量（約） | 2.2kg |
| 定格電圧 | 100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 18W |
| 運転音 | 27dB～54dB |
| コード長（約） | 150cm |
| 最大風速（約） | 5.36m/s（風量「７」時） |
| 首振り角度 | 上方最大 約 22°、下方最大 約 11°、左右最大 約 120° |
| リモコン電源 | CR2025×1 個 |
| 材質 | ABS、PP、AS |
| 付属品 | リモコン用ボタン電池（テスト用） |



## 各部名称と使用方法

| | | | |
|---|---|---|---|
| 首振り運転に切替る | | 首振 | 1回押す：左右首振り運転になります。<br>2回押す：左右首振りが停止します。 |

**ヘッド部分は手動でも上下４段階に調節が可能です。持ち手を持って、スタンドポールを支えながら調節してください。**
※調節する際は、必ず自動首振り機能を停止させてから行ってください。

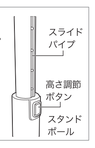



**⚠ 注意**
・ヘッド部分を無理やり調整すると故障の原因になります。
・手動で左右の首振りはできません。無理に行わないでください。

**高さ調節の仕方** 調節する際は、必ず電源を切ってから調節してください。

| | |
|---|---|
| 高さを調節する | 【上げるとき】<br>高さ調節ボタンを押して、お好みの高さに引き上げます。<br>【下げるとき】<br>スライドパイプを下に押し込みます。<br>移動の際は、スライドパイプを一番下まで低くしてから移動してください。 |

**⚠ 注意** **スライドパイプの隙間に指を挟まないようご注意ください。**






### ⚠ 注意

**動植物に直接風を当てない**
害を与えるおそれがあります。

**羽根やカバーを取り付けずに運転しない**
けが・感電・火災の原因になります。

**ガードの中や可動部へ指などを入れない**
けがの原因になります。

**ガスレンジなど炎の近くや引火性ガスのあるところ、雨や水のかかるところで使用しない**
炎の立ち消え、引火、ショートして火災・感電の原因、変色や変質の原因になります。

**スライドパイプに油などを塗らない**
伸縮部分が急にスライドするなどし、けがの原因になります。

**高温・多湿・ほこりの多い場所で使用しない**
変質や破損の原因になります。

**扇風機カバーをお使いになる場合は、ほこりが詰まった状態で使用しない**
モーターが加熱し、故障や事故の原因になります。

**本体に強い衝撃を与えない**
故障して、火災・感電の原因になります。

**注意** 設計上の標準使用期間 **６年**
標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。
**設計上の標準使用期間は、保証期間とは異なります。**

## 電池についてのご注意

### ⚠ 警告

**分解しない**
液漏れや発火、破裂の恐れがあります。

**スプレーなど殺虫剤をかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない**
樹脂が変色したり、破損の原因となります。

**乳幼児の手の届かないところに置く**
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

**破損及び保存する際は、テープなどで絶縁する**
破棄の際は、お住いの自治体の指導に従ってください。

### ⚠ 注意

**直射日光、高温多湿の場所を避けて保管する**
電池の性能低下や腐食の原因になります。

**長時間使用しない場合は、電池を取り外す**
**使えなくなった電池を機器の中に放置しない**
液漏れや、発火、破裂のおそれがあります。

**水や火の中に入れない**
**他の金属製品と一緒に保管しない**
液漏れや、発火、破裂のおそれがあります。

**「＋」「－」は正しく入れる**
液漏れや、発火、破裂のおそれがあります。



## 各部名称と使用方法

**運転の仕方** 最初に、電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源を切ったあとは直前に設定した内容が残ります。※ただし電源コードを抜くと初期設定にもどります。

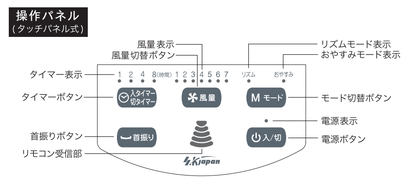
| | 本体操作パネル | リモコン | 内容 |
|---|---|---|---|
| 運転を始める または 運転を終了する | ⏻ | 入/切 ⏻ | 1回押す：風量が表示され、運転を開始します。<br>2回押す：運転を停止します。 |
| 風量を上げる<br>風量を下げる | ⊕<br>⊖ | 風量 ▲<br>▼ | 押すたびに、風量が「1」→「7」に 7 段階で変わります。 |
| タイマーを設定する ※切タイマーと入タイマーは同時に設定できません | ◴ | タイマー OFF<br>ON | 1･2･4･8時間の入 / 切タイマーが設定できます。<br>**切タイマー**：電源を押した後にボタンを押してください。「OFF」切タイマーが表示されます。<br>**入タイマー**：電源を押す前にボタンを押してください。「ON」入タイマーが表示されます。<br>ボタンを押すたびに、タイマー設定時間が切り替わりタイマー表示ランプが点灯します。<br>※入タイマーは設定した時間になると自動的に運転を開始します。 |
| 本体操作パネルのライトを消す | — | 消灯 ☼ | 1回押す：本体操作パネルのライトが消灯します。<br>2回押す：本体操作パネルのライトが点灯します。<br>※消灯中に別の操作を行うと点灯状態にもどります。 |
| 運転モードを切替る | Ⓜ | M モード | 1回押す：「♪」のリズムモードに切り替わります。風の強弱を繰り返します。（基本風量は 1～7まで設定可能）<br>2回押す：「☽」のおやすみモードに切り替わります。自然に近い風になります。（基本風量は 1～ 7 まで設定可能）<br>3回押す：通常モードに切り替わります。（風量は 1～ 7 まで設定可能） |

▶次ページに首振り運転の仕方と調節の仕方を記載しています。



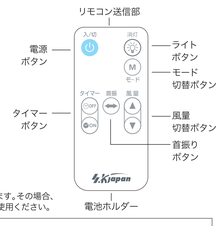
## 各部名称と使用方法

**操作パネル**（タッチパネル式）



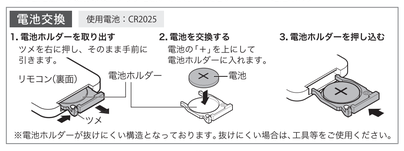

**リモコン**

●風量切替ボタン、首振りボタン、モード切替ボタンは「電源ボタン」が「入」の状態、または「タイマー入ボタン」で「入」の設定をしている状態でないと、操作できません。
※タイマー切ボタンは、「電源ボタン」が「入」の状態のみ使用できます。
●ボタンを押すたびに、「ピッ」と音で運転の切替をお知らせします。
●リモコン操作が鈍くなったり、作動距離が短くなった場合は、電池を交換してください。
●本体の受信部に、直射日光や、照明器具の強い光を当てないでください。
●他のリモコン機器を誤作動させる場合があります。その場合、誤作動を起こす機器の電源プラグを抜いてご使用ください。




**電池交換** 使用電池：CR2025

**1. 電池ホルダーを取り出す**
ツメを右に押し、そのまま手前に引きます。
**2. 電池を交換する**
電池の「＋」を上にして電池ホルダーに入れます。
**3. 電池ホルダーを押し込む**

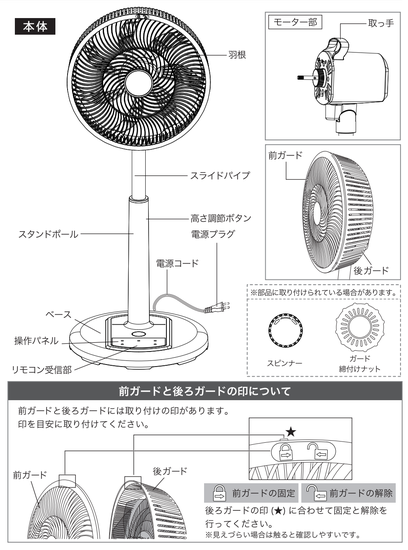



※電池ホルダーが抜けにくい構造となっております。抜けにくい場合は、工具等をご使用ください。



## 各部名称と組み立て方

**本体**




**前ガードと後ろガードの印について**

前ガードと後ろガードには取り付けの印があります。
印を目安に取り付けてください。




後ろガードの印（★）に合わせて固定と解除を行ってください。
※見えづらい場合は触ると確認しやすいです。



## 各部名称と組み立て方

組み立ての前に電源プラグがコンセントから抜いていることを確認してください。組み立て中に「高さ調節ボタン」を操作しないでください。モーター部が飛び出して、ケガの原因になります。

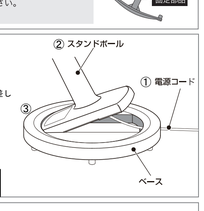
**組み立てを始める前に**

製品運送中に羽根が動かないよう、開封時は羽根が固定されております。
組み立てを行う前に、以下の方法で固定部品を取り除いてください。

1）前ガードを解除の方向に回して取り外します。
（→６ページ「前ガードと後ろガードの印について」参考）
2）羽根を固定している部品を右図を参考に取り除いてください。

きつく固定されているため、固定部品が硬くなっております。
取り外せない場合は工具をご使用ください。
※工具はお客様にてご用意ください。

**1 本体の組み立て**
1）電源コードをベースの後部の穴へ通してください。
2）平らな安定した場所に置いたベースの前部の穴に、スタンドポールの前部を差し込みます。
3）スタンドポールを押し込み、ベースに確実にはめ込んでください。

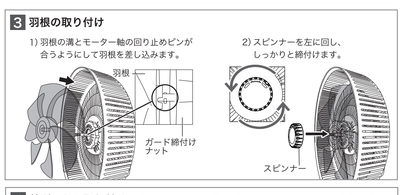



**ご注意**
●スタンドポールをベースに差し込むときは、高さ調整ボタンを押さない。
●指や手を挟まないようにご注意ください。

**2 後ガードの取り付け**
1）モーター部のスピンナーを右に回して緩めて外します。
2）後ガードにある、羽根とガード締付けナットを外し、後ガードをモーター部の突起に合わせてはめます。
3）ガード締付けナットを取り付け、右に回し、しっかりと締付けます。

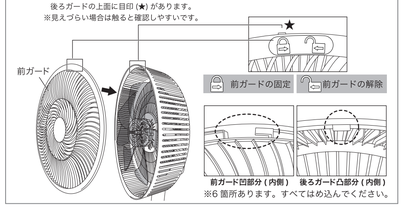
## 各部名称と組み立て方

**3 羽根の取り付け**
1）羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差し込みます。
2）スピンナーを左に回し、しっかりと締付けます。




**4 前ガードの取り付け** ※ガードを取り付ける際は、指などを挟まないようにご注意ください。
1）後ろガードの凸部分に前ガードの凹部分を合わせ、前後のガードをしっかりはめ込みます。
印を目安に、固定の方向に回して前ガードを固定してください。

後ろガードの上面に目印（★）があります。
※見えづらい場合は触ると確認しやすいです。




※6 箇所あります。すべてはめ込んでください。